

「水害対策をはじめとした防災・減災に関する要請書」を市長に提出

防災・減災対策特別委員会は、平成29年10月に発生した台風第21号による被害を契機に設置され、風水害対策に関すること、とりわけ二度と同じような被害が起こらないよう対策を講じる必要があるとの共通認識の下、水害対策について優先的に調査を行っています。

本格的な雨期を迎え、市民の生命と財産を守るため、6月27日、緊急に「水害対策をはじめとした防災・減災に関する要請書」を市長に提出しました。

○早急な災害復旧について

一刻も早い災害復旧に努めるとともに復旧工事が完了するまでの間、二次災害が発生しないよう、その対策を講じること。また、被災者支援の充実を検討すること。

○組織体制の見直しについて

これまでの間、庁内の組織体制の見直しが図られたが、消防等関係機関や市民との連携についても早急に見直しを行うこと。

○人材育成について

市民や市職員の防災知識の向上を図り、地域の防災アドバイザーとなる防災士の育成に努めるとともにその補助を図ること。

○市民への啓発活動について

自助・共助・公助の観点から防災ハンドブックや内水・洪水ハザードマップを早急に作成し、全戸配布するとともにホームページでの周知に努めること。

○マイタイムラインの普及について

災害の発生を前提に、災害時に発生する状況をあらかじめ想定し、市、地域住民や関係機関などが連携した防災行動とその実施主体を整理したマイタイムラインを策定するとともに災害の早期予知に努めること。

○防災訓練の充実について

地域ごとの特徴を捉え、画一的な訓練ではなく、地域住民とのコミュニケーションを図り、地域に即した実効性のある訓練を実施すること。

議場コンサート

6月7日、今定例会の開会日に議場コンサートを開催しました。

今回は、平成29年度川越市人材発掘公開オーディションで選ばれた団体の一つである「Figur フィギュールサクソフォンカルテット」により、「ディヴェルティメント ニ長調 K.136」、「ふるさと」、「A列車でいこう」の3曲の演奏が行われました。



川越市人材発掘公開オーディションとは…市内小学校でのアウトリーチ（ワークショップ付演奏会）活動、市主催の各種イベントへの出演など、音楽の楽しさ、すばらしさを次世代へ伝えるための活動をしていただく人・グループを選考するため開催するものです。



発行 川越市議会
編集 川越市議会広報紙
編集委員会
電話 049-224-6067

（桐野 忠）
上げます。この回は盛りだくさんの議会だよりになりました。今後も見やすい紙面になるよう努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



副議長 山木 綾子

経歴
平成15年に市議会議員に初当選し今期が4期目となります。現在までに文化教育常任委員長、総務常任副委員長等を歴任しています。



議長 小野澤 康弘

経歴
平成15年に市議会議員に初当選し今期が4期目となります。現在までに市議会議長、議会運営委員長等を歴任しています。

正副議長の紹介

今定例会の傍聴人数

平成30年川越市議会第3回定例会
合計96名の方が傍聴されました。

開会日	…… 11名	一般質問②	…… 8名
議案質疑①	…… 3名	一般質問③	…… 8名
議案質疑②	…… 6名	一般質問④	…… 11名
一般質問①	…… 14名	最終日	…… 35名

次回もお待ちしております

編集後記

梅雨明けが例年より早く、体調管理が大変だと感じている方も多いのではと思います。さて、今議会中には大阪北部地震があり、改めて事前防災の大切さを痛感しました。5件の市政報告の中には、地震を受け市内小中学校の塀等の調査報告もありました。また、市民要望が多かった、新たな交通施策についても報告があり、議員提出議案も提出され、請願も採択と、今回は盛りだくさんの議会だよりになりました。今後も見やすい紙面になるよう努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

この印刷物は、グリーン購入法に適合する紙を使用し、印刷用の紙へ、リサイクルできます。

